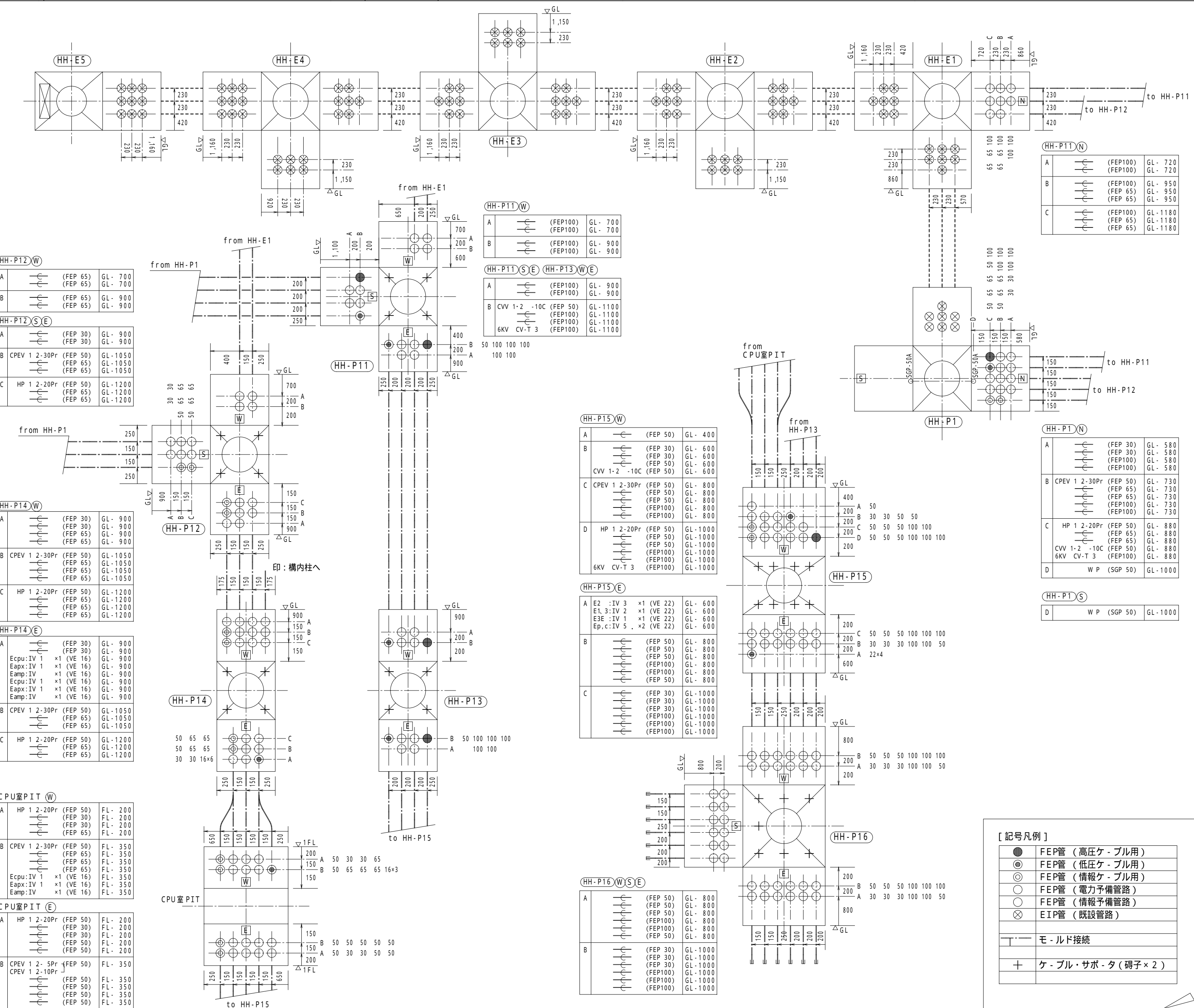


1

構内管路布設図

.....

配置は、E-002-1 図による。



2

ハンドホール・リスト

1 / 30

HH番号	寸 法				形 式	蓋荷重	既新	備 考
	Xmm	Ymm	Hmm	Dmm				
HH-E5	2300	1300	2040	460	ブロックHH		既設	
HH-E4	2300	1300	2040	450	ブロックHH		既設	
HH-E3	2300	1300	2050	460	ブロックHH		既設	
HH-E2	2300	1300	2040	450	ブロックHH		既設	
HH-E1	2300	1300	2040	460	ブロックHH		既設	
HH-P1	900	900	1030	-200	現場打		既設	
HH-P11	1100	1100	1500	100	ブロックHH	8 ton	新設	
HH-P13	1100	1100	1300	100	ブロックHH	8 ton	新設	
HH-P12	800	800	1350	100	ブロックHH	8 ton	新設	
HH-P14	800	800	1350	100	ブロックHH	8 ton	新設	
HH-P15	1350	1150	1100	100	現場打	2 ton	新設	建築工事
HH-P16	1350	1350	1200	100	ブロックHH	8 ton	新設	

【注 記】

- ケ-ブル引張用フック（溶融亜鉛メッキ製または、ステンレス製）を配管の反対側に設ける。
- 足掛金物（溶融亜鉛メッキ製）2個を取り付ける。
- 配管貫通部分は、コア抜き施行を行い防水処理を確実に行う。
- ブロック接合個所および配管挿入個所にはエポキシ系2成分型接着剤を使用する。
- ハンドホ-ル鉄蓋は、回転ロック式とし、『電気』の表示をする。

3

ハンドホール展開図

.....

